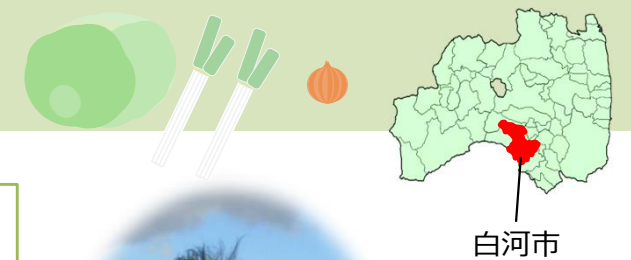


株式会社吉野家ファーム福島（福島県白河市）



経営の概要

担当者名：専務取締役・農場長 滝田 国男

作付面積：キャベツ1.8ha（全量加工）、白ねぎ1.5ha（全量加工）、
青ねぎ0.1ha（全量加工）、たまねぎ0.6ha（全量加工）、
はくさい1.8ha（全量加工）、水稻48.5ha

取引先：飲食店

その他：JGAPを取得



白河市



生産してみた

- ・ 効率を求めるなら加工・業務用に特化した方がよい。
- ・ 機械による収穫は、手作業に比べて大きく省力化できる。
- ・ 雨天時は収穫できないので作業できない分の**貯蔵設備が必要**。
- ・ **規格が幅広く、大きい物を求められる点が利点**。（重量契約が生鮮よりもメリット大）



実需者とのつながり

- ・ 現在の取引先は、自社生産部門を設立するにあたり、福島県がその誘致を行った際に、県から誘いがあって始めた。
- ・ 最終的な**生産量が契約数量を超えた場合は、取引先に交渉して、余剰分まで引き取ってもらっている**。価格についても、契約分と同額で引き取ってもらえている。



今後について

- ・ さらに**出荷販売先を獲得し、生産面積の拡大**を図っていききたい。特に、出荷時期を旬の時期に揃えることで、より出荷しやすくし、地域としての生産を拡大していきたい。



新規取組する方へのアドバイス

実需者とのマッチングが出来る環境を見つけること！